

課題作成についての留意事項

- ・演習1日目までにBPSモデルを用いたニーズ整理票を作成していただきます。
- ・対象利用者は事前課題で取り組んだ利用者で作成します。
- ・法人代表者又は直属の上司等に作成した課題を確認していただいてください。
(※確認者が、法人代表者や申込責任者等の方は、第3者に確認をしてもらってください。)
- ・ニーズ整理票はホームページに掲載します。

課題提出方法について

- ・作成したニーズ整理票は、演習1日目を持参してください。
- ・ニーズ整理票 原本1部、コピー6部持参してください。
(ご自身用1部、班メンバー4部、講師1部、事務局(原本)1部)
- ・指定日に課題の提出がない場合は、研修を受講できません。
また、空白が多数ある等ございましたら、研修を受講できない場合があります。

研修資料④ ニーズ整理票

インテーク	アセスメント			プランニング
情報の整理 (見たこと、聴いたこと、データなど：事実)	理解・解釈・仮説 (作成者のとらえたかた、解釈・推測)	理解・解釈・仮説② (専門的アセスメントや他者の解)	支援課題 (支援が必要と作成者が思うこと)	対応・方針 (作成者がやろうと思うこと)
本人の表明している 希望・解決したい課題	(作成者の)おさえておきたい情報	本人 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">【生物的なこと】</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">【心理的なこと】</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">【社会性・対人関係の特徴】</div>		
		環境		

今回大づかみに捉えた本人像(100文字程度で要約する)

※必ず受講者以外で本課題を確認してください。

※演習当日、6部コピーとをり、原本1部、計7部持参してください。

確認者氏名 :

ご不明な点がございましたら、

「福祉のまちづくり研究所研修センター」のお問い合わせにてご連絡下さい。

演習当日、楽しみにお待ちしております。

